⑶　申請書及び競争参加資格確認資料の提出期限、場所及び方法
期限　令和８年12月18日12時00分
場所　３⑴に同じ。
方法　詳細は入札説明書による。
なお、提出された申請書等は、福島環境局において入札説明書に定める評価基準に基づき審査するものとする。
⑷　入札書の提出期限、場所及び方法
期限　令和９年２月19日12時00分
場所　電子調達システムにより提出すること。ただし、契約担当官等に申し出た場合は、３⑴宛て提出期限必着で、紙により持参、郵送（書留郵便に限る）又は託送（書留郵便と同等のものに限る。）にて提出すること。
⑸　開札日時及び場所
日時　令和９年２月25日13時30分
場所　福島環境局入札室
４　その他
⑴　入札及び契約手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札保証金　免除。ただし、入札保証保険証券を入札時までに３⑴に示す担当部局まで、持参、郵送及び託送により提出すること。この場合の保証金額は、入札金額（入札価格に消費税及び地方消費税相当額を加えたものをいう。）の100分の５以上とする。
⑶　契約保証金　工事請負契約書（案）による。この場合の保証金額は、請負代金額の10分の３以上とする。
⑷　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者が行った入札、申請書、資料に虚偽の記載をした者の行った入札、その他入札の条件に違反した入札は無効とする。
⑸　契約書作成の要否　要
⑹　その他　詳細は、入札説明書による。
５　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Nakura Yoshio, Director, Fukushima Environmental Bureau, Ministry of the Environment.
⑵　Classification of the products to be procured : 41
⑶　Subject matter of the contract : Reception, Sorting, Processing and Storage Works for Interim Storage in the Okuma District, Fiscal Years 2026—2030
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 12 : 00　18 December 2026.
⑸　Time-limit for the submission of tender : 12 : 00　19 February 2027 (tenders brought or submitted by mail : 12 : 00　19 February 2027)
⑹　Contact point for the notice : Interim storage contract section, Accounting Division, General Affairs Department, Fukushima Environmental Bureau, Ministry of the Environment, AXC Bldg 6F, 11—25 Sakaemachi, Fukushima-shi, Fukushima-ken, 960—8031 Japan. TEL 024—573—7386
⑺　Others : As in the tender documentation.

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり、一般競争入札に付します。
令和８年11月13日
阪神高速道路株式会社契約責任者
管理本部長　髙木　秀之
◎調達機関番号　421　◎所在地番号　27
○令和８年阪神高速公告第30号
１　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　ＥＴＣ中央装置更新工事（2026—大管・神管）
⑶　工事場所・内容・工期・概算数量等
［工事場所］　大阪府道高速大阪池田線、大阪府道高速大阪守口線、大阪府道高速大阪東大阪線、兵庫県道高速神戸西宮線、兵庫県道高速湾岸線、兵庫県道高速北神戸線
［工事内容］　本工事は、ＥＴＣ中央装置の更新および移設を行うものである。主な工種は機器費であり、ＥＴＣ精算処理装置（ＢＣ）等の更新および移設を予定している。
［工期］　契約締結日の翌日から令和11年９月10日まで（本工事は余裕期間制度の適用対象外である。）
［工事概算数量］
機器費
ＥＴＣ精算処理装置（ＢＣ）　１式
通信制御装置（ＢＣ）　１式
鍵管理装置（ＢＣ）　１式
他
機構費　１式
設置調整費　１式
移設費　１式
撤去費　１式
［入札・契約方式］　本工事は、以下に示す入札・契約方式を適用する。
【選定方式】総合評価落札方式（簡易型・工場製作モデル）
【契約額方式】契約制限価格方式
その他適用する入札・契約方式の詳細は入札説明書参照のこと。
⑷　本工事は、入札を原則として電子入札システムで行う対象工事であり、阪神高速道路株式会社ホームページに掲載の電子入札運用基準を適用する。なお、例外的に電子入札によりがたい者は、競争参加資格確認申請書及び添付書類（以下「申請書等」という。）の提出時までに、同基準に基づき阪神高速の承諾を得て紙入札方式によることができる。
ただし、紙入札方式は一般書留、簡易書留又は民間事業者による信書の送達に関する法律第２条第６項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第９項に規定する特定信書便事業者による同条第２項に規定する信書便（以下「郵送等」という。）による入札のみとし、直接（持参）入札は認めない。
２　競争参加資格　次に掲げる要件を全て満たしている者であること。
⑴　本工事を対象に定める技術的要件　次に掲げる技術的要件（企業実績・技術者経験等）を有していること。
①　一般競争参加資格の認定　開札時に阪神高速における「電気通信」に係る2025・2026年度の一般競争参加資格の認定を受けていること。
②　地域要件　地域要件は設定しない。
③　施工実績　2011年度以降（過去15年度）に、元請けとして、下記に示す同種工事の施工実績（完成し引渡しが済んでいるものに限る。以下同じ。）を有すること。なお、共同企業体としての施工実績の場合は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。ただし、阪神高速が発注した工事で３者を超える構成員数を認めた工事については出資比率を問わない。
また、阪神高速が発注した工事の場合は、工事成績評定点が65点未満の工事は施工実績として認めない。国、地方公共団体及び公共工事の入札契約の適正化の促進に関する法律第２条第１項の政令で定める法人（以下「他の機関」という。）が発注した工事の場合は、他の機関が施工実績として認めない点数の工事も施工実績として認めない。
その他、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため一時中止措置等を行ったことにより完成していない工事についても、評価の対象とする。
「同種工事」
・ＥＴＣ中央システムの製作及び工事（設置、更新、補修、改修のいずれか）
なお、本工事における「製作」の定義は、自社での製作もしくはシステム構築（※１）し、納入した実績工事をいい、単に機器を調達し、設置した工事は除く。製作実績については、内容のわかる資料を添付のこと。
（※１）機器を調達し、発注者にて求める仕様にシステム構築及びシステムとしての総合試験を実施すること。
④　配置予定技術者　次に掲げる基準を満たす監理技術者又は主任技術者（以下「監理技術者等」という。）を本工事の現場着手時から専任で配置できること。
なお、現場着手していない期間は必ずしも専任の義務はなく、現場の作業に配置する監理技術者等と同一でなくてもよい。（現場着手時期は令和10年12月頃を予定している。）
イ）下記に示すいずれかの資格を有する者、又はこれと同等以上の資格を有するものと国土交通大臣が認定した者であること。
・建設業法の許可業種「電気通信」にかかる資格を有すること。